



MacBook Pro 15" Retina Display Early 2013の ヒートシンクの交換

MacBook Pro 15" Retina Display Early 2013のヒートシンクを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

MacBook Pro 15" Retina Display Early 2013の内部が熱くなりますか？ヒートシンクに問題があるかもしれません。このガイドを使って、ヒートシンクを取り外して交換しましょう。

ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- Arctic Silver 放熱グリス (1)
- Arctic Silver ArctiClean (1)

部品:

- MacBook Pro 15" Retina Heat Sink (1)

手順 1 — 底ケース



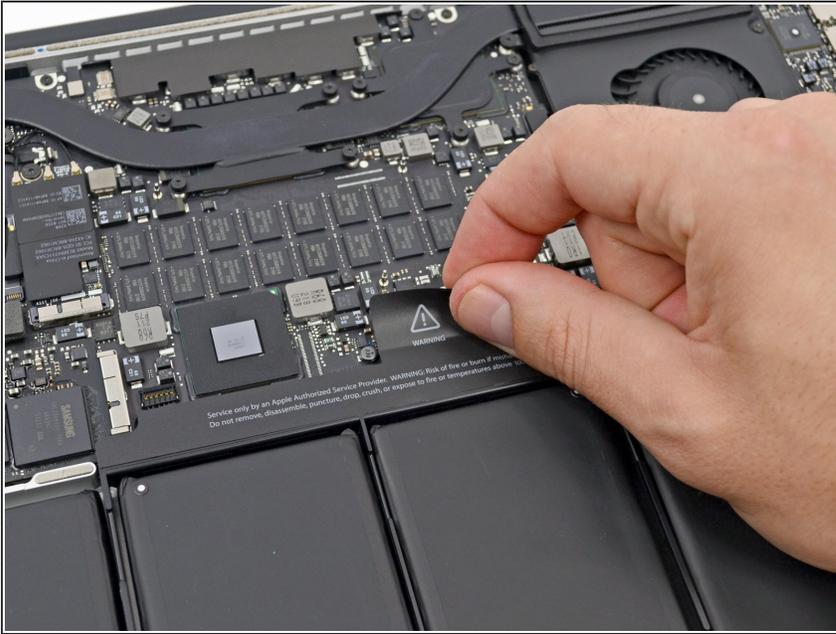
- MacBook Proの底ケースに固定されているP5ペンタローブネジを取り外します。
 - 3.0 mm—8本
 - 2.3 mm—2本

手順 2



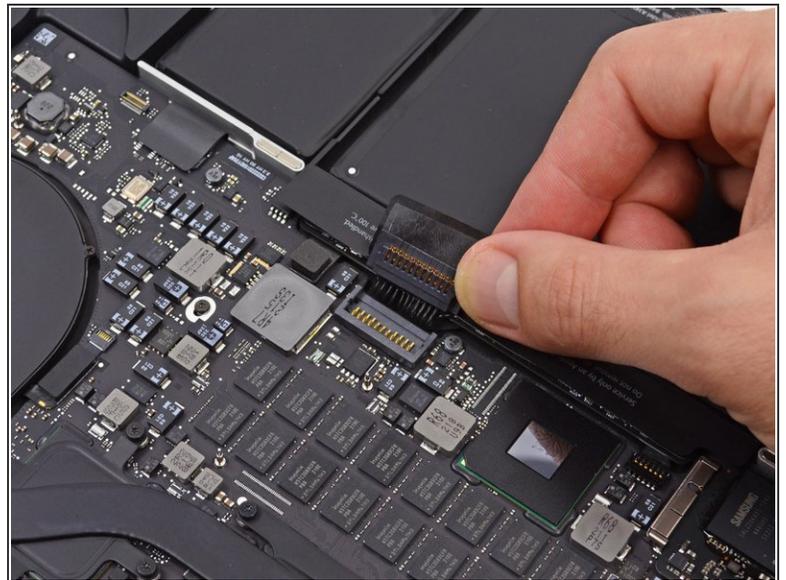
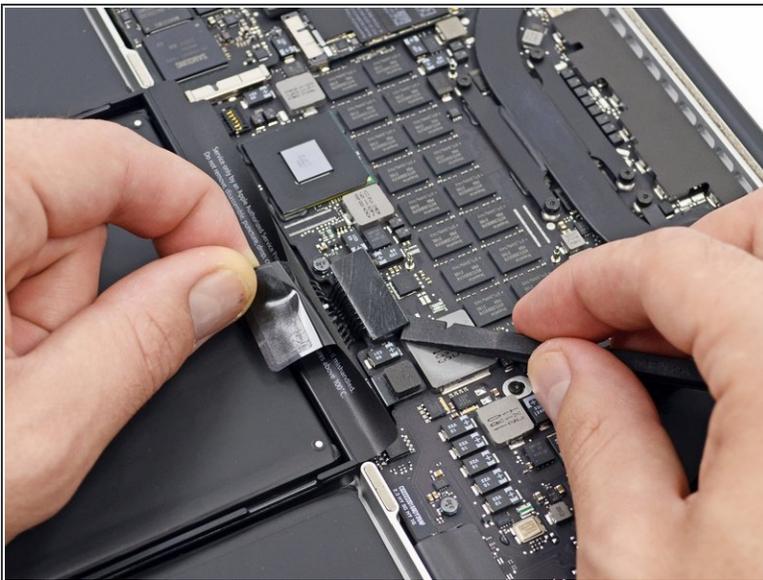
- クラッチカバー付近の端を持ち上げて、MacBook Proの底ケースを外します。
- 底ケースを脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ



- バッテリーコネクタを覆っている注意書きラベルを剥がします。

手順 4



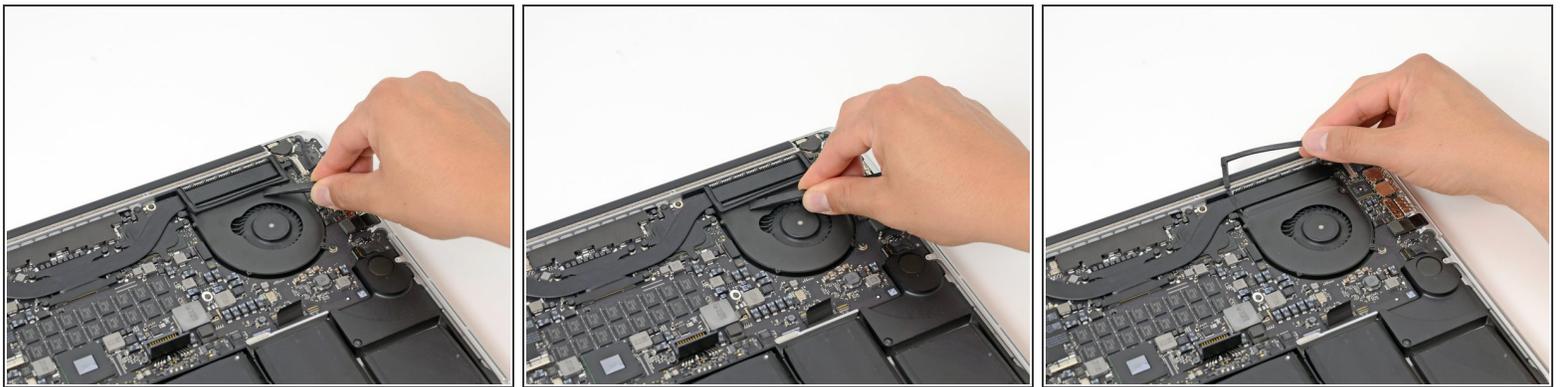
- スパッツァーの平面側先端を使って、バッテリーコネクタの接続部分を基板上のソケットから真っ直ぐ引き上げます。
- バッテリーケーブルを後ろ側に折り曲げ、バッテリーコネクタがアクシデントで基板に接触しないように確認してください。

手順 5 — ヒートシンク



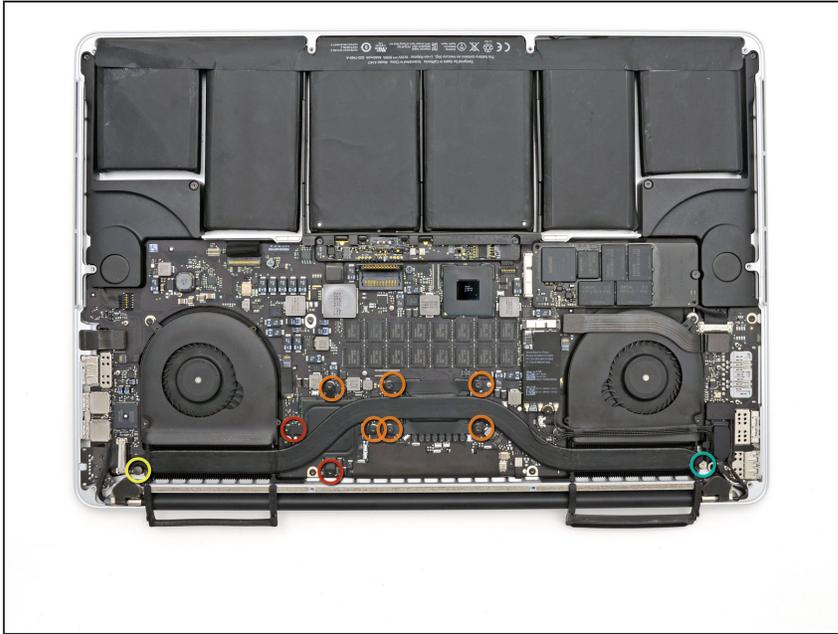
- スパッツァーの平面側先端を使って、右側ファン上のゴム製のヒートシンクカバーの下に差し込みます。
- スパッツァーをカバーの端までスライドして、接着剤を剥がします。
- カバーを持ち上げて、ヒートシンクを持ち上げます。

手順 6



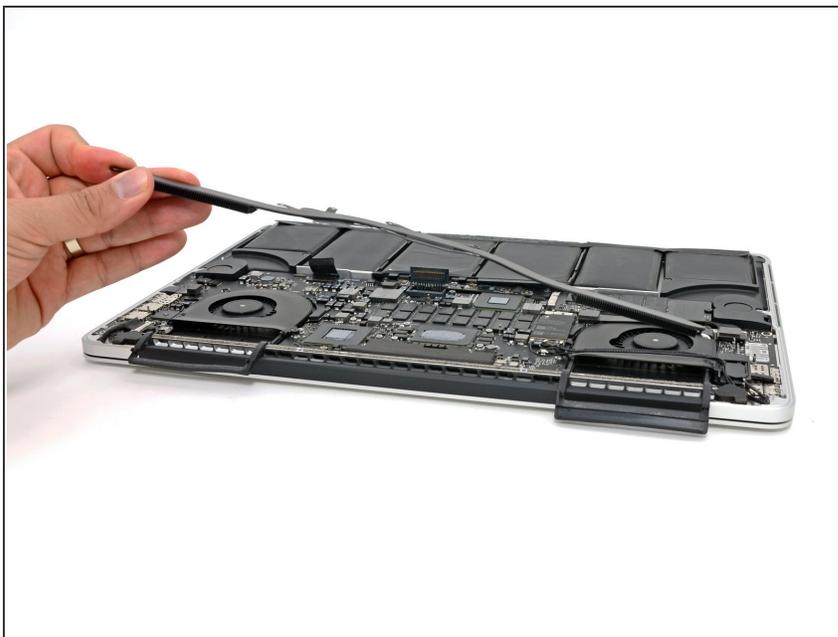
- 上の手順と同様に、左側ファン上のヒートシンクカバーの下の接着剤を剥がして、持ち上げます。

手順 7



- 基板にヒートシンクを固定している次のネジを外します。
 - 2.4 mm T5トルクスネジ—2本
 - 3.4 mm T5トルクスネジ—6本
 - 5.2 mm T5ナベ頭組込ネジ—1本
 - 3.5 mm T5ネジ—1本

手順 8



- 片側からヒートシンクを掴んで、MacBook Proからヒートシンクを持ち上げ、デバイスから引っ張って外します。
- ⓘ 放熱グリスによってヒートシンクを取り出しにくい場合があります。基板上のコンポーネントにダメージを与えないようにヒートシンクをゆっくりと引っ張ります。
- ★ 交換用の新ヒートシンクを再装着する際は、ヒートシンクの下に放熱グリスの塗布を忘れないでください。塗布方法については[こちら](#)をご覧ください。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。